

第6学年社会科学学習指導案

- 1 単元 民衆の成長と社会の変化 新しい時代の幕開け
小単元 「力をつける町人・農民」

2 単元目標

- ・ 明治政府が新しい世の中をつくるために何を行い、それによって人々のくらしがどのように変容したかに関心をもち、意欲的に調べることができるようにする。
- ・ 明治政府が行った政策や人々のくらしについて調べたことをもとに自分の考えを自分なりに表現することができるようにする。
- ・ 明治政府によって諸政策が行われ、欧米の文化や技術を取り入れて近代化が進められたものの、人々の願いの実現にはつながらなかったことを理解できるようにする。特に、「解放令」は出されたものの、人々の心の小に根強い差別意識が残っていたことに気づくようにする。
- ・ 江戸時代末期人々の気持ちに平等を願う心が、産業、学問などから培われたことに気づき、学習の大切さを感じる。

3 人権学習についての視点

- ・ 差別は、なくなると信じる心を育てるために 江戸時代末期の学問と解体新書での厳しい身分に置かれた人々の活躍に目を向けさせる。
- ・ 豊かになる農民や商人の暮らしを調べ、時代が武士中心の時代から変わろうとしていることに注目させる。
- ・ 無理に児童の考えをみちびかないように、出来るだけ教科書の資料を中心に扱い、自分たちで、資料をつなぎ、その時代についてまとめるようにさせる。
- ・ 「差別をしないようにしましょう」に終わらないように、自分たちの生活を振り返らせ、人がみな平等であることを望んでいることに共感させる。

4 学習計画

単元名「新しい時代の幕開け」

つかむ段階 1時間

中心資料 「この時代の人、どう変わったか」「なぜそうしようとしたのか」



江戸時代の旅の様



明治時代の様子

この中心資料と、ノルマントン号の資料から追求した「誇りのある日本人」の調べたことから、「どのようにして日本は近代（外国に近く）化を進めたのか」という学習問題をつかむ。

調べる段階 4時間

教科書の資料や教師の準備した資料まとめていく。

- ・ 学習による近代化
- ・ 産業による近代化
- ・ 言論による近代化
- ・ 法律による近代化（五箇条の御誓文・解放令）

まとめる段階 1時間

日本は、学問や産業・言論・法律によって外国に軽くみられないような国にしようとした。

この時代のなぜ（前の時代を調べる視点）

「なぜ国のえらい人ばかりでなく、庶民まで近代化に向けてがんばったのだろうか？」

五日市憲法より

「人々が平等の心を持ったのはなぜか？」

深める段階 1時間

- ・ 残った差別（筑前竹やり一揆）
- ・ 学問の重要性に気が付いた厳しい差別を受けた人々（小学校許可願い）

法律ができ、厳しい差別を受けた人々にも希望が持てるようになったが、この時代の人々の心には差別する気持ちが残っていた。

単元名「力をつける町人・農民」

つかむ段階 1時間

中心資料 「この時代、豊かになったのはだれ？」「豊かになった人の心は？」



大名行列の様子



江戸の呉服屋の様子



歌舞伎を楽しむ人々

調べる段階 4時間

- ・ 打ちこわしをする人々の気持ち
- ・ 黒船をみた人々の気持ちと暮らしの変化
- ・ 学問を進めた人々（解体新書）
- ・ 豊かになった町人や農民と百姓一揆

まとめる段階 1時間

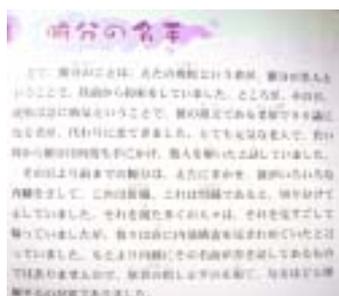
人々は、どのようにして豊かな暮らしを送れるようになり、西洋に追いつこうとしたのかを考える。また、豊かになった人々が、そのとき西洋や幕府に対してどのような考えを持っていたかを想像しまとめる。

この時代のなぜ（前の時代を調べる視点）

なぜ、武士の行列に土下座までするほど、人々はしいたげられた気持ちになってしまったのか。

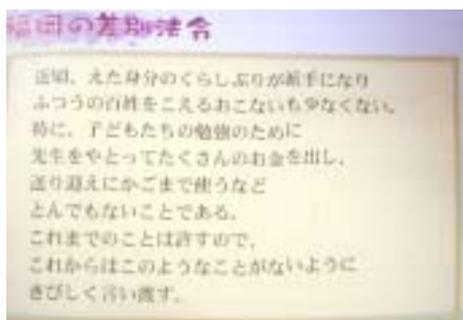
深める段階 1時間（本時）

中心資料 目標・流れは、本時指導案を参照



解体の様子

そのときの模様を伝える文章



このころ出された法令

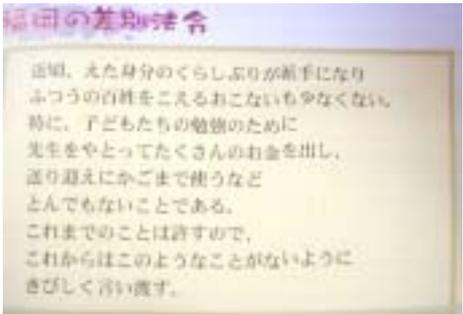
5 本時 平成14年7月15日 5校時 6年生教室

6 小単元名「力をつける町人・農民」

7 本時の目標

- ・ 身分制度の引き締めの資料から、実は厳しい差別を受けた人々も豊かになりつつあったことをつかむ。
- ・ 町人や農民が豊かになり、学問の大切さをみんなが感じる時代、人々は、人の平等について意識し、考えを持ったであろうことをつかむ。
- ・ 自分の生活を振り返り、差別を許さず差別に向かって立ち上がろうとする心を育てる。

8 本時の展開

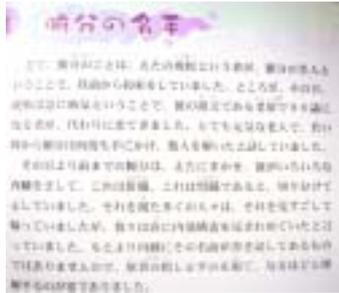
時間	学習活動	評価() 評価の方法() 支援()
3分	前時のまとめを振り返る	<ul style="list-style-type: none"> ・ まとめについて発問 発表 産業が盛んになり、人々は豊かになった。 豊かになったことで、幕府のいいなりではなく、自分の意見を持って行動するようになった。
5分	<p>厳しい差別を受けた人々の暮らしの様子について話し合う。</p> <p>資料1の提示 発問</p> <p>これは、この時代に厳しい差別を受けた人々に出された法令です。この資料からわかることは、何でしょう。</p> 	<p>厳しい法令の内容がわかる 下線引きと発表 差別を受けた人も豊かになったことに気がつく 発表 資料の裏を読むという思考方法で資料を読むことができる ノート これまでの裏を読んだ例を示す。</p>
3分	<p>前時のまとめの厳しい差別を受けた人と比べる。</p> <p>発問 では、厳しい差別を受けた人々はどう考えたのだろうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習問題をつかむ この段階では、おおまかな予想をもてればよい。

学習問題

きびしい差別を受けた人々のこの時代に
考えたことを考えよう。

ワークシート配布

資料配布



発問

解体の様子に出てくる登場人物を確認し
なさい。



20分 ワークシートの資料に出てきている
人々の考えたことについて話し合う。

説明

登場人物の表情をよく見てね。

発問

では、学者さんたちは、どんなことを考
えているのかな？

発問

後ろの武士はどんなことを考えているかな？

ゆっくりと教師が読んで、聞かせる。

登場人物がわかるか ワーク
シートの記入 まげや服装か
ら考えさせる

西洋の書物と同じなのでびっ
くりしていることに気付く。
厳しい差別を受けた人々がよ
く知っているのでびっくりし
ていることに気付く。
自分の今までの学問の仕方を
反省していることを想像する。
発表、吹き出しの記入
武士がこの解剖を怖がったり気持ち悪
く思っていることに気付く。

	<p>発問</p> <p>厳しい差別を受けた人々はそんな武士や学者を見てどんなことを考えているだろう？</p>	<p>発表、ふきだしの記入 表情に注目させる。</p> <p>じっくりと立場にたって考えている。</p> <p>ここでは、無理に結論を出させず説明をする。</p>
6分	<p>この時代の厳しい差別を受けた人々が、考えた人に対する考えをさぐる。</p> <p>説明</p> <p>人の体の中がみんな同じだということをずっと前から知っていたのは、<u>厳しい差別を受けてきた人</u>だね。</p> <p>発問</p> <p>では、この人たちは武士たちが帰った後どんなことを考えたと思いますか？</p>	<p>学者より自分たちの方が本当のことをしていると感じている。</p> <p>人はみんな同じだ、みんなが進もうとしている西洋の学問も私たちの知っている真実も同じだと思っていることに気がつく。</p> <p>発表、ワークシート</p>
5分	<p>自分達の生活に置き換えて考える。</p> <p>指示</p> <p>自分たちの生活を振り返ってみよう。</p> <p>君たちが人より劣っていると思っているところを書きなさい。</p> <p>指示</p> <p>努力すれば解決できるものを で囲みなさい。</p> <p>発問</p> <p>その努力は厳しい差別を受けた人のどんな行動と関係があると思いますか。</p> <p>指示</p> <p>努力してもどうしようもないものに×をつけなさい。</p> <p>説明</p> <p>努力してもどうしようもないことで、人から迷惑を受ける。これが差別です。</p> <p>生まれた場所・肌・目の色全部努力しても</p>	<p>学校設立願いと関係があることに気がつく 発表 まとめを振り返らせる。</p>

3分	<p>変わりません。こんなことで人をこまらせるのが差別です。</p> <p>まとめの次時の見通し</p> <p>まとめ</p> <p>みんながそんな差別に対してできることは何でしょう？</p> <p>次時の見通し</p> <p>この時代のなぜを書きましょう。</p>	<p>差別を許さない方法について自分なりの考えをもつ。 発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 差別をしない、許さない。 ・ 学問をして真実を見る眼を持つ。
----	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------